

発行元：とよはし市民会議
〒440-8501 TEL：0532-51-2937
豊橋市今橋町1 豊橋市役所 7階
とよはし市民会議内(発行責任者)渡辺則子
e-mail: g-watana@mx2.tees.ne.jp

てーぶる

Table



議員は行政監視を！市民は議員のチェックを！

とよはし市民会議は

3月議会の新年度予算審査において

市民の皆さまの声を議会に届ける

最後のチャンスとして取り組みました。

残された課題も多くあります。

市民活動として継続して取組んで参ります！

◆ 今号の記事紹介 ◆

～ 表面 ～

とよはし市民会議
20年を振り返り

～ 裏面 ～

市民案「豊橋子ども条例」

連載：タバコのはなし
第10回

「タバコとゲンパツ」

とよはし市民会議とは？

いつから 1995年から
現在5期目です。

だれが 代表渡辺則子が
党派に属さず
一人会派です。

だれと 市民のみなさんと
「ゼロ歳から市民」です。

なにをしてきたのか
2011年3.11以降、「脱原発・9条・
子ども条例」を中心に子どもの
命を守る提案を続けています。

とよはし市民会議20年を振り返り 渡辺則子

二〇世紀の末、今から20数年前はバブル崩壊にともなう国家財政の逼迫にともなう経済、政治の転換が求められ、地方分権と市民参加による行政改革、政治改革が重要な課題になっていました。そうした中で、私たちは従来の政治慣行にとらわれない市民参加、参画の市民自治をめざす地方政治・行政改革の必要性を痛感し、一人ひとりの市民の代表として、女性の議員を送り出す取り組みを始めた。多くの市民、女性の皆さんの期待に押されて、いわゆる「市民派議員」として議員活動を始めることができ、五期20年間のながきにわたって精一杯の活動することができました。この間の多大なご支援、ご協力に感謝をこめて振り返り、これからの新しい市民派議員による継承と市民活躍に期待したいと思えます。

女性を議会に！市民派議員の誕生

1995年(日7)、全国的に地方議会で女性議員誕生の流れが続く中、豊橋市議会初の、政党に属さない議員として、議会に送って頂きました。市民の声の代弁者＝市民派である自覚を忘れず、日々務めました。

一人会派の議会活動

議会は原則、一人ひとりの自律した議員の集まりであるはずですが、しかし会派制は一人会派を政治勢力としての単位として、「一人前」と認めないという慣行があります。けれども、発言の機会には平等にありました。発言してこそ議員の職責と考え、機会あるごとにフルに質問＆質疑の時間を活用し、一人会派の枠を広げることになりました。

全国の研修仲間と学び、先進地から情報収集

この20年間は、地方分権、議会改革が進む一方で規制緩和と称する「制限化」が強まる面もありました。市民派議員の全国ネットワークでは、行政・財政の自主研究会に参加し、実践的な理論を学びあい、議会活動が多彩になりました。先進地の取り組みを学ぶための視察も国内はもとより、焼却炉更新問題では、ドイツから緑の党の市議を招聘するなど、豊橋が世界とつながりました。

市民活動との連携

選挙を通して出会った市民の皆さんからは、切実な市民生活に関する市民要望を受けます。ともに社会・地域活動を担うなかで、議会で質問します。合わせて市民の皆さん自らが陳情や請願提出をおこなうとともに、それに関連する委員会での意見陳述では、議会における市民の存在感が高まります！実際の活動や生活に裏付けられた市民の声には、説得力があります。市民活動の地味な積み重ねが、議会が進みます。議会はこうして、議会全体の課題として、取組みが進みます。議会はこうして、議論を尽くしてものごとが確実に前進する体験を積み重ねることで、市民参加・参画による民主主義が成長すると考えます。

議会制民主主義の危機

市議会から国へ意見書を届ける動きが、加速しています。集団的自衛権の行使拡大を認めないための請願活動を始め、市民生活に直結する平和問題などに限らず、議会が決議する決断が求められます。自ら考え、判断する議会は、考える市民、判断できる市民との両輪です。議論を尽くして、議会としての態度を明確にすることが、ますます必要になってきています。もつとも身近な市議会が議論を尽くして決断すれば、おのずと国会と与党の暴走への歯止めも生まれ、議会は活性化すると考えます。

議会の議員だからできたこと

行政情報が計画段階から入手できることで、長期に渡る行政監視が可能でした。また、決算や予算の特別委員会では、詳細な情報をもとに、豊橋の市政が向上するよう、質すことができます。議員ができることは時間的にも限られていますが、活動に専念できるだけの報酬と政務活動費を受ける以上、いかなる資料に関しても、疑問点を見つけたことを大切にしてきました。

議員定数削減と議員構成

議会改革、経費(ムダ)削減のためと称して議員定数の削減が行われていますが、本当の議会改革につながらず、女性を含め、多様な議員構成が困難になってきています。議員数が削減されると、各議員の責任は重くなります。一人ひとりの議員の考えは、市政全般への一般質問や、委員会等における質疑などで明確です。ことごとく議論を尽くす時間も力もありません。勇気が求められます。20年間、一人会派を続けた理由は、自分の発言と判断に責任を持つためです。

市民がもっと議会へ！今後の活動に向けて

議員を議会に送ってから始まる、議員とともに歩み育つまちの未来は、言葉とおりの市民参加・参画社会を実現することにあります。とよはし市民会議の応援団は、議会傍聴をはじめ、請願・陳情・要望行動も活発で、一緒に学び、活動を起こし、議員のチェックも手抜きせず、力強く支えます。とよはし市民会議はこれまでの活動で実現してきたことを踏まえ、これからの20年を描きながら、引き続き明日から、市民活動を始めます。

「とよはし」市民てーぶる「会議」にご参加下さい。

- 子育て、環境、教育問題に取組みます。
- 対話、話し合いの場を広げます。
- 市民活動を議会につなげます。
- 市民政治に関する勉強会を継続します。

第1回 5月29日(金)
13時～15時
南栄住宅集会所
(南栄駅すぐ東)
「生物の進化に学ぶ
乳幼児期の子育て」
斉藤公子著
(かもがわ出版)



TOPICS II 市民案「豊橋子ども条例」が 議会陳情に添付されました。

＊発端は3年前

「できることもちより
ワークシヨップ東三河」
（原主催）起業支援ネット
&草の根ささえあいプロ
ジェクト共同事業体・
2012年8月～10月
に参加した市民が、私た
ちの問題として「子ども
条例づくり」を決め、支
援を受けながら、2013
年、「とよはし『子ども』
スマイル会議」を立ち上
げました。

2年間、毎月の勉強会
や講演会を重ね、市民発
子ども条例案とともに、
条例制定を願う陳情2回
目が3月議会に提出さ
れました。

＊条例案について (全24条)

前文

第1章 総則

第2章 子どもの大切

第3章 おとなによる

第4章 子どもの権利

第5章 子どもの権利

第6章 子どもの権利

＊プロセスを大切に

会の皆さんは先進事
例を参考にしながら、
豊橋の子どもたち、親、
学校地域の声を出し合
い、作成。何事もプロセ

スが大切と、この条例案を
さらに一年かけて、練り
上げていく計画です。地
域の子ども関連団体や園
や学校などで、意見交換
が重ねられることを願っ
ています。

条例は作って終わりでは
ありません。憲法と一
緒で、活かすためには不
断の努力が必要です。子
どもたちには、私たちが
大切にしている4つの権
利(生きる、育つ、守られる
参加する)を伝え、大人の
側では、普段から意識啓
発を継続することが求め
られます。

子どもの権利条例制定
において、豊橋市は出遅
れた分、県内先進地の
日進市、豊田市、そして
最新の知多市の取り組み
に学ぶことができます。

豊橋の子ども施策

望みのことも未来部が
誕生！条例づくりの機も
熟しました。子ども第一の
行政が進むよう、私たち
もおおいに協働を進める
段階です。
是非、皆さんのご参加
をお待ちしています。

◇スマイル会議◇

日時：5月26日(火)13時～
場所：あイトピア2階ポ
ランテシア活動室
内容：スマイル会議案に
ついて意見交換
4月例会の講師NIEED
川合さんの資料読合せ

タバコの話

連載 第十回

「タバコとゲンパツ」

市議会でもタバコの問題
を取り上げる度に気づく
ことがあります。
誰もが喫煙は良いとは思
っていないのに、思い
切って止められない。タ
バコの依存性のゆえに、
病気にはならない自信
がある、タバコの煙に配
慮している、タバコ税に
協力している等々、喫煙
者の理由は続きます。

タバコ税維持のために
使われる財源が、市民の
「嗜好」に依存している
事実を直視しながら議
会質問を続けてきました。
焼却炉問題に取り組ん
でいた時に、タバコはま
さに、排煙装置のない小
型焼却炉に見えました。
大気汚染にならぶ受動喫
煙被害は、近年PM2.5問
題につながりました。

3.11のフクシマ原発
事故は、「安価な電力」の欺
瞞を覆し、私たちの意識
は原発依存から命の営み
へ大きくシフトしました。
それから4年。
原発なしで夏場の電力
は困らないのに再稼働へ
の動き。命より経済優

先を進める政権が、議
ルールを「粛々」と破り、
約束の上の秩序を壊し、
どこに向かうのか。
タバコの煙を、吸わな
いよう気をつけて追い続
けてきた結果、ゲンパツ
につながりました。
①命を軽視する政治は経
済優先であり、歴史が示
す戦争がこの先に見える。
②子どもの命を守ること
は私たちの未来の問題。
まず、受動喫煙から子ど
もを守り、子どもの脱被
曝に取り組むこと。

③誰かが止めてくれるま
で、黙って待つことは、
子どもも未来への責任放
棄になる。一人ひとりが
考えを声に出し、確認す
る。主権者としての自覚が必
要であること。
去る4月5日、おしど
りマコ&ケンさんのト
クライブは、語られた真
実に圧倒された3時間で
した！東電の記者会見で
お二人が質問を通して確
認された、汚染水を初め
とする、ゲンパツの真実
に、会場を埋め尽くした
人々は、心をひとつにし
て聞き入りました。



禁煙マークとおしどりマコさんケンさん

編集後記

◇議会報告に替えて 予算案を含む4議案に 反対しました。

①大型事業パイオマス施
設「まちなか広場&図書
館」は補助金スケジュール
先行型計画で市民不在で
あること。
②議員報酬値上げ反対理
由は市長との緊密関係を
欠く議会であること。
③教育行政への市長関与
関連条例改正に反対。
④恩恵が限定されるプレ
ミアム商品券を含む補正
予算に反対。

一般質問&委員会質疑
① 主なもの
① 総合的子育て支援
↓妊娠期からの支援
② 乳幼児健康づくり
↓市民協働の活用で地域
に根ざす運営に
③ 主権者教育の現況
↓政治的リテラシー向
上の取組を
④ 更新焼却炉の規模
↓生ごみ60%の削減。↑
メタン発酵施設の規模最
大PRの前にごみ減量策を。

継続課題
① 旧生活家庭館利活用
② 学校ソーシャルワーク
③ 子育て何でも相談所
豊橋版「ネイボラ」
④ 子ども権利条例提案
⑤ 市民のための広場&
図書館提案
⑥ 生ごみ堆肥化



お知らせ

4月末、「南栄ふれあいセンター」を閉じて、「まちかどステーション・南栄」に移転します。2006年より活動中の、多世代交流「ありがたや」「まちかど文庫」に合流し、6月よりあらたな活動「とよはし『市民て一ぶる』会議」を始めます。



OPEN 月～金 10:00～16:00
子育て支援活動等で不在の際
があります。お出かけの際
予めお電話下さい。
引き続き市民といっしょ

〒441-8108 豊橋市町畑町森田 45-23
Tel&fax 0532-48-1203
メール watanabe@toyohashi-noriko.net
URL: http://www.toyohashi-noriko.net/index.html (~5/31)

◆とよはし市民会議 & 地域活動記録◆ 2015.1月～4月

1月5日：まちなか課にて都市計画資料閲覧/図書館倶楽部例会(とよ)8日：スマイル会議1月勉強会
条例作成①(ありがたや)11日：成人式(栄小)15日：市・広場の意見交換会(大豊協同組合事務所)/茶
民48回お話し会16日：学校図書館の例会(文化会館)17日：リズム講座(三川小体育館)・大豊商店街
で意見交換会/18日：栄生公民館掃除、広小で広場意見交換会/19日：第5回ホームスタート・ピザパーティの
(HSV)養成講座②(ほいっふ)22日：講座(徳商)・福祉政策課委員会資料開示「12」と「13」の系
総合(アット)23日：名産品展覧会/24日：環境経済委員会「環境経済委員会」(カリリ)25日：共2：「(ハルモ)・
「風の純平」鑑賞(アイブラ)26日：HSV講座③(ア)・大崎小学校図書館訪問/27日：議会条例作成②(ア)・
倶楽部例会(カ)28日：環境経済委員会「家庭こみ有料化」/29日：「てーぶる56号」新聞新紙配達・NPO
全体会・都市計画審議会委員訪問/30日：乳幼児リズム活動(旧生活家庭館)31日：議会条例づくり③(あ
)2月1日：栄地区ミニフェス大会(南中)2日：HSV講座④(ア)3日：広場意見交換会(松山地区市民
館)4日：「南栄ふれあいセンター」新紙配布/5日：HSV講座⑤(ア)6日：図書館見聞録「南栄セン
ター」8日：あまみNPOの集い「池田孝代氏講演会」(源美文化会館)/HSV講座⑥(ア)10日：議会委員
(あ)条例作成③(ほ)12日：環境経済委員会「まちなか図書館基本計画」/13日：総務委員会
(あ)16日：HSV講座⑦(ほ)17日：建設消防委員会(傍)・福祉教育委員会(傍)18日：議院総会・全協
生ごみ処理「キーロー」視察(湖西市)19日：泉地福祉センター支援講座(カ)・市民9回お話し会/20日：リ
ス講座(ほ)22日：第2回アイデアがまつ/23日：HSV講座⑦(ア)24日：福祉学習講座/ス全協
強化(行政課)25日：まちなか図書館計画説明会①(12F)26日：まち説明会②(12F)27日：NPO
年10周年明大2氏講演会(ほ)・都市計画審議会情報開示(CD)
3月2日：本会議・ス会議&倶楽部情報提出(同席)・地域対策特例(傍)3日：一般質問提出/4日：抽選
会/5日：卒業式(南中)6日：講座(傍)・倶楽部例会(カ)7日：まち説明会③(ア)・図書館)・生活困
窮者支援ワークショップ(豊小)9日：本会議)10日：一般質問に答える(傍)11日：塾講(講)12日：補正
予算委員会・議院(傍)13日：本会議)14日：福祉政策課委員会資料開示「12」と「13」の系
9日：子育てネットワークの意見交換(南中)10日：小松町居場所情報交換/14日：全協4月勉強会(講
師：NIED川合さん)20日：H26年度政務活動費決算報告提出/21日：生ごみ処理意見交換(環境部長)23日
NPO全体会/29日：半田滋さん講演会(名古屋)30日：「てーぶる57号」発行・庁内外挨拶まわり



とよはし市民会議代表
渡辺則子
環境経済委員会委員
議会活性化調査特別委員会委員